



福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

令和3年度 第1回エネルギーネットワーク分科会

「カーボンニュートラルのための地中熱利用特別セミナー」

国による2050年カーボンニュートラルの実現には、電力だけでなく熱エネルギーも重要な役割を担います。これまでコスト高や認知度不足などで県内でも今一つ普及が進まなかった地中熱ですが、県内企業チームの努力により地中熱利用技術はこの数年の間に大きく進化しました。低コストで実施可能な熱応答試験方法の開発、県内の導入適地を示す地中熱ポテンシャルマップの整備、地下水の効果を最大限に引き出す技術の開発などにより、地中熱利用は強力なツールとなっています。今回はこの地中熱利用の最前線について紹介します。

本セミナーでは脱炭素社会に向けた国の取り組みや、応用分野としていま最もホットなZEBについても紹介するほか、全体質疑の場も設けております。「脱炭素に有利な地中熱利用に強く関心があるがよく分からない」といった自治体や企業の皆様におかれましては、この機会に地中熱に関する疑問をお尋ねいただくとともに、福島県の専門家チームとのネットワークを構築いただき、それぞれの脱炭素実現に向け、是非ご参加ください。

日時： 令和3年9月21日（火） 13:30～15:30

場所： Web開催（ZOOM使用）

※申込書にご記入いただいたメールアドレスに参加登録の案内メールをお送りします。

次 第

参加費無料

Web定員100名

※先着順、定員になり次第受付終了

締切：令和3年9月15日

1 開会挨拶 13:30～13:40

再生可能エネルギー関連産業推進研究会エネルギーネットワーク分科会長
（産総研 FREA エネルギーネットワークチーム 研究チーム長 大谷 謙仁）

2 セミナー

(1)「脱炭素社会に向けた再エネ熱の導入拡大の取組」 13:40～14:10

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部 熱利用グループ プロジェクトマネージャー 谷口 聡子 氏

(2)「地方の中小企業による地中熱冷暖房システムを利用した 14:10～14:40

ZEB化と脱炭素化への取り組みについて」

新協地水株式会社 資源開発部 部長 藤沼 伸幸 氏

(3)「産総研における地中熱研究の最前線 一福島発の技術を日本全国へ」 14:40～15:10

産総研 FREA 地中熱チーム 研究チーム長 内田 洋平 氏

－ 休憩（5分） －

15:10～15:15

(4) 質疑応答

視聴参加の皆様からのご質問やご意見に講演者がご回答します 15:15～15:30

産総研 FREA 地中熱チーム 研究チーム長 内田 洋平 氏（モデレータ）

3 閉会

15:30

◆ お申込み方法 ◆

「参加申込書」に必要事項を記入し、9月15日（水）までにメールにてお申し込みください。
なお、研究会未加入の方は、研究会に入会の上お申し込みください。

◆ お申込み・お問い合わせ ◆

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）
公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま
電話：024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま 行き

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp

**福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
令和3年度 第1回エネルギーネットワーク分科会参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	携帯電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	携帯電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	名前
	携帯電話	E-mail

申込締切：令和3年9月15日(水)